



[校訓] 聡く 強く 美しく そして、陽北中生としての誇りをもつ

第7号

<目指す生徒像>

- 〇 自ら考え、主体的に学ぶ生徒
- 〇 活気に満ちた、たくましい生徒
- 心豊かで、思いやりのある生徒

校長だより 令和7年11月27日 宇都宮市立陽北中学校長 大場賢治

宮っ子チャレンジウィーク

11月10日(月)~14日(金)の5日間、社会体験学習である「宮っ子チャレンジウィーク」を行いました。4月から準備をはじめ、58の事業所で実施いたしました。生徒たちは、準備の段階から、事業所に自分たちで電話連絡を行い、事前訪問の日時を決定し、事前訪問にて打合せを行うなど、積極的に取り組みました。

実際の活動では、それぞれの事業所で働く大人たちとの出会いをきっかけに、働くことの素晴らしさを実感するとともに、思いやりと協調性を育みながら、仲間と協力して一生懸命に取り組みました。「宮っ子チャレンジウィーク」について生徒たちは、「楽しかった。充実感があった」「職場の裏側を見ることができ、いろいろな苦労があることがわかった」など、感想を述べていました。この体験を通して、生徒たちは自分の強みや可能性を発見し、将来の夢に向かって一歩踏み出す勇気を得たことでしょう。「宮っ子チャレンジウィーク」を終えて、生徒たちは、頼もしくなった気がします。今は、事業所の方々へのお礼状の作成や個人用 PC を使用してまとめを行っています。地域の事業所の方々には、大変お世話



になりました。













第2回地域協議会

11月17日(月)に第2回地域協議会が開催されました。地域協議会の前には、学校給食の試食会を行いました。委員の方からは「おいしい」との感想をいただきました。

引き続き行われた地域協議会では、委員の皆さんに学校の様子を見てい

ただき、学校運営について意見交換を行いました。その後、生徒会執行部の生徒と「地域と学校との関わり~中学生にできること~」をテーマに委員の方と意見交換や協議を行いました。生徒ならではの発想と委員の方からのアドバイスをもとに、これなら自分たちにもできるという、ヒントをいただきました。今後も地域と学校の関わりがより強固なものになるように工夫して取り組んでいきたいと思います。



土曜授業・オープンスクール

11月15日(土)に土曜授業を、19日(水)・20日(木)にオープ ンスクールを実施しました。たくさんの保護者の方にご来校いただき、 ありがとうございました。

土曜授業では、3年生の保護者会を開き、「県立高受検説明会」を 行いました。19日のオープンスクールでは、全学年で「陽北よさこい」 を発表しました。1・2年生は元気に精一杯の踊りを、3年生は中学



校生活最後のよさこいを、伝統のバトンとして下級生に「踊り」というかたちで引き継ぎました。素晴らしい天気のもと、最高の演技で締めくくった3年生の表情は清々しいものでした。









市 P 連バレーボール大会

11月16日(日)に、市P連バレーボール大会が宮の原中学校を会場として行われました。

1回戦は、一条中学校を相手に2-1と快勝しました。2回戦は横川中学校を相手に1-2で残念ながら惜敗という結果に終わりました。試合を応援していて印象的であったのは、陽北中 PTA は常にチーム全体で試合を楽しんでいるようでした。失敗しても「ドンマイ」と明るく声を掛け合い、得



点するとハイタッチで喜び、選手もベンチも一体となって試合を楽しんでいました。もちろん参加した 諏訪先生も大活躍でした。PTAの皆様、ご協力をありがとうございました。



お弁当の日



11月19日(水)は、地域学校園統一の「お弁当の日」でした。お弁当の日は、お弁当作りを学校と家庭とが連携して実施することで、子供たちの食への関心を高めることや、日頃食事やお弁当を作ってくれる人に感謝する気持ちを育てることなどを目的に

行っています。今回は「野菜を2 品以上使って作ろう!」と課題も 出ていました。生徒からは、「自

分で作って大変だった。いつも食事を用意してくれるおうちの人の苦労がわかった」「自分で作ったので、よりおいしかった」などの声がありました。各自のお弁当をよく味わって食べていました。

